

日本幼稚園協會編輯 幼兒の教育

會長 東京女子高等師範學校長 吉岡 郷甫
 主幹 東京女子高等師範學校教授 倉橋 惣三
 附屬幼稚園主事

日本幼稚園協會規則

- 第一條 本會ハ幼兒教育ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス
- 第二條 本會ハ日本幼稚園協會ト稱ス
- 第三條 會員タラントスルモノハ幼稚園ニ關係アルモノ又ハ幼兒教育ニ篤志ナルモノトス
- 第四條 會員ハ會費トシテ一ヶ月金參拾五錢ヲ齎出スヘシ、會員ハ無料ニテ本會發行雜誌ノ配布ヲ受ケ又本會ノ事業ニ關シ諸種ノ便宜ヲ受ケ
- 第五條 令聞名望アル人ニシテ本會ノ事業ニ裨益アリト認ムルトキハ特ニ請ヒテ客員トナスコトアルヘシ
- 第六條 幼稚園ニ關係アルモノニシテ本會ノ事業ノ爲ニ特ニ盡力ヲ與ヘラル、モノニ請ヒテ地方委員トナスコトアルヘシ
- 第七條 本會ハ毎年一回總會ヲ開ク。但場合ニヨリ臨時休會スルコトヲ得
- 第八條 本會ハ左ノ事業ヲ行フ
 - 一、幼兒教育ニ關スル研究及ヒ調査
 - 一、幼兒教育ニ關スル講演會及ヒ講習會ノ開催

- 會ノ開催
 - 一、雜誌發行(毎月一回)
 - 一、幼兒教育ニ關スル圖書刊行
 - 一、保姆就職及招聘ニ關スル仲介
 - 一、其他本會ノ目的ニ裨益アリト認メタル事件
- 第九條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク
 - 會長 一名 會務ヲ總理ス
 - 主幹 一名 會長ヲ補佐シテ會務ヲ掌理ス
 - 幹事 若干名 會長ノ指揮ヲ受ケ會務ヲ掌理ス
 - 評議員 若干名 重要ナル事件ニ關シ會長ヲ諮詢ニ應ス
- 第十條 會長ハ客員中ヨリ推薦スルモノトス
- 第十一條 主幹 幹事 評議員ハ二ヶ年ヲ期シテ會長ヨリ推舉スルモノトス
- 第十二條 本會ハ必要ニ應シ特ニ委員ヲ設ケ又ハ書記ヲ雇入ル、コトアルヘシ
- 第十三條 本規則ハ總會出席會員ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルニアラサレハ變更スルコトヲ得ス

定價		廣告	
一ヶ月分	金參拾五錢	特等面一頁	二等面一頁
半年分	金貳圓拾錢	金參拾圓	金貳拾圓
一年分	金四圓拾錢	一等面一頁	以下
拾貳冊送	金四圓拾錢	金貳拾五圓	御斷
拾貳冊送	金四圓拾錢	神田區駿河臺ノ三品田	廣告社に御申込下さい

（外國行郵税は一部金拾貳錢の割にて御拂下さい）
 昭和九年七月十五日印刷納本
 昭和九年七月十五日發行
 幼兒の教育 第三十四卷 第七號

不許複製 禁止轉載

發行所 日本幼稚園協會
 振替口座東京一七二六六番
 東京市小石川區大塚町三十五
 東京女子高等師範學校附屬幼稚園內
 印刷者 柴山 則常
 東京市本郷區駒込林町百七十二番地
 印刷所 會社 杏林 舍

注 文 規 定

- 一、本誌御注文の方は凡て前金(郵送料)で願ひます。(郵券代用の場合には總て一割増)
- 一、御送金の場合にはなるべく振替貯金で振替口座東京一七二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。
- 一、送金の節には第何巻第何月號より第何月號迄と明記せられたし。
- 一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越な願ひます。
- 一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帯封に「前金切」の印章を押捺いたしますから其節に早速御送金を願ひます。
- 一、本誌の見本御入用の場合に「前金參拾五錢發送を願ひます。

東京女高師主事堀七藏先生著

四六版三百頁
參考寫真數枚

定價二圓五十錢
送料十六錢

我が兒の科學教育

奈良女高師教諭兼訓導 幾尾純先生著

菊版四五四頁
美麗口繪入

定價三圓五十錢
送料十八錢

私の音樂教育

東京高師訓導兼教諭 青柳善吾先生著

四六版
三四四頁

定價二圓五十錢
送料十六錢

私の唱歌教授

奈良女高師教諭兼訓導 幾尾純先生著

四六版三百頁
寫真入頗懇說

定價二圓五十錢
送料十六錢

音樂教育

東京音樂學校教授 高折宮次先生編 菊二倍版 定價金九十錢
高尙優美 送料金十錢

本散新ピア

文部省檢定濟 師範學校音樂科用 昭和八年十月十九日檢定濟
高等女學校音樂科用 昭和八年十月十九日檢定濟

發兌 社會資合式株書圖洋東 京東

番七三〇一京東替振・七六目丁一町保神・區田神市京東
番六五五九三阪大替振・地番八二目丁一町寺堂安內・區南市阪大

【洋東は本・士富は山】

夏休み前からお休みへかけて

涼しい、おみやげ品の手技材料と
お子様方の歡ぶ保育品のいろいろ

御用意はたどいま!

◇團扇——淡い、紅、黄、紫、緑、水色の五種。何れも貼紙クレオン等で圖案を施して用ひます。

◇紙舟——茶ホールに印刷した厚紙細工、剪つて開き紙でとめ、クレオン、色テープ等で意匠し、水に浮かせます。
五十個 金壹圓

◇木舟——木製のお舟、エナメルで仕上げ、水に浮かせます。
一艘 金拾錢

◇噴水——水槽・水管・噴水孔付水盤の一揃。
一揃 金八圓

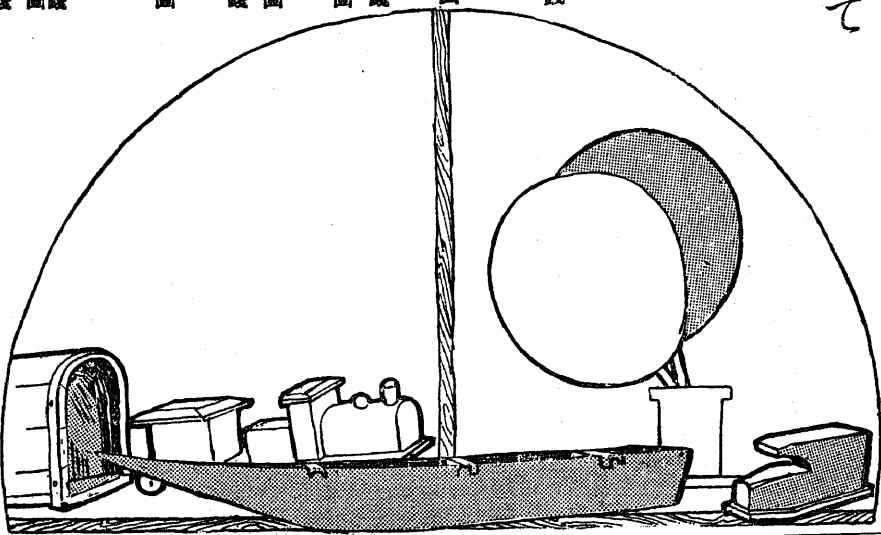
◇ポンプ——消防用の機構を小型にした全部金屬製、ラツカー塗装、ホース付。
一臺 金拾五圓
一個 金貳拾錢

◇糞吐水——木製にして堅牢。
一臺 金拾貳圓

◇撒水車——ハンドルで撒水の調節自由、利用の範圍の廣いもの。
一臺 金拾貳圓

◇砂場用具——一號品はバケツ・楯・木鋤・新築杓子。二號品鐵製シヤベル・ホーレーキ・ホーク・板箕・篩。

◇砂場の汽車とトンネル
一號 一組 金七拾錢
二號 一組 金壹圓
一組 金壹圓參拾錢



株式會社 丸貝館

本店 東京・神田・今川小路・電話九三二八七番
支店 大阪・東區・後備町・電話一八九三番

昭和四年五月十五日第三種郵便物認可
昭和九年七月十二日印刷納本
昭和九年七月十五日發行
(毎月一回) 十五日發行

定價 三十五錢